

★新着情報（図書）

区分	ジャンル	本のタイトル	作者名など	出版社	版年	登録番号	内容
A	人権全般	「心のクセ」に気づくには 社会心理学から考える	村山 綾	筑摩書房	2023	88708	「不運は日頃の行いのせい」「天は二物を与えず」など、人間には「ついこう考えてしまう」クセがある。時には、そのクセが困った事態を引き起こすことも。その背景がわかれば、もっと心から自由になれるはず。人間の「心のクセ」について、さまざまな研究結果に触れながら説明していきます。
A	人権全般	自分に嫌われない生き方	谷口たかひさ	KADOKAWA	2024	88716	約100か国を訪問してわかった豊かに生きられる世界の価値観。「自分のことを好きでいる」人生でそれ以上に大切なことなどない。
A	人権全般	人種差別をしない・させないための20のレッスン	著/ティファニー・ジュエル、イラスト/オーレリア・デュラン、訳/きくち ゆみこ	DU BOOKS	2022	88724	ニューヨーク・タイムズのベストセラー。アンチレイシストとは、レイシズムに反対する人のこと。アンチレイシズムとは、レイシズムに積極的に反対すること。不公平な法律や政策、人種差別的な態度や考え方に抵抗する立場を明らかにすること。これまで何百年にもわたって私たちを分断し、抑圧してきた人種化された社会から自由になるための方法。つまり、アンチレイシズムとは人種を含む、異なるルーツを持つ（「人種化」された）人々への差別に反対する運動。
A	人権全般	武器としての国際人権 日本の貧困・報道・差別	藤田早苗	集英社新書	2022	88732	私たちは、生活のあらゆる場面において人権を「行使」している。しかし、国際的な人権基準と照らし合わせてみると、日本では人権が守られていない。コロナによって拡大した貧困問題、損なわれ続ける報道の自由、なくなならない女性の差別や入管の問題・・・そうした問題の根幹には、政府が人権を保障する義務を守っていないことがある。その状況を変えるためにはどうすればいいのか。国際人権機関を使って日本の問題に取り組む第一人者が、事例を挙げながらひもとく。
B	同和問題	非部落民の部落問題	編者/朝治 武、黒川みどり、内田龍史	解放出版社	2022	88740	部落問題に向かい合ってきた人物について8名の著者が執筆し、3名が編集したもの。非部落民衆の中で、部落差別に抗して部落解放を自覚的に意識した理念的存在の非部落民。その非部落民が部落問題にどう向き合ってきたのかが書かれている。
B	同和問題	部落の私たちがリモートで好き勝手にしゃべってみた。	川上多実他4名	解放出版社	2022	88773	本書は、第35回人権啓発研究会の分科会「これからの部落問題解決を担う女性からの発信」で語られた被差別部落にルーツを持つ5人の女性の生い立ちや現在の活動、部落差別体験や部落問題への向き合い方についてまとめたものです。
C	女性に関する人権問題	天までのぼれ	中脇 初枝	ポプラ社	2025	88781	男も女も、民衆には多くの権利がなかった100年以上前、高知で女性参政権を求めて申し立てをしたひと「楠瀬喜多」の生涯を描く。
C	女性に関する人権問題	82年生まれ、キム・ジョン	著/チョ・ナムジュ、訳/斎藤真理子	ちくま文庫	2023	88757	キム・ジョンの人生を克明に振り返る中で、女性が人生で出会う差別を描き、絶大な共感で世界を揺るがした〈事件的〉小説、待望の文庫化！BTSのRMらが言及、チョン・ユミ、コン・ユ共演で映画化。韓国で136万部。日本で23万部を突破。フェミニズム、韓国文学隆盛の契機となる。文庫化にあたり、新たな著者メッセージと訳者あとがき、評論を収録。解説：伊東順子、評論：ウンユ。
D	子どもに関する人権問題	オーバードーズ くるしい日々を生きのびて	川野由起	朝日新書	2025	88799	風邪薬などの市販薬を過剰摂取するケースが、若年層を中心に増加している。オーバードーズに至ったのはなぜか。親からの虐待やネグレクト、学校での孤立感、息苦しさ・・・心の痛みを自分で和らげようと、やめたくてもやめられない。「オーバードーズすることで生きてきた」人たちの声から、社会にどのようなつながりや支えが求められているのかを考える。
D	子どもに関する人権問題	こども基本法 こどもガイドブック	著/平尾 潔、甲斐田万智子、出野恵子、中島早苗、平野裕二、絵/まえだ たつひこ	子どもの未来社	2024	88765	こどもたちにとって、いかしてほしい「こども基本法」を5人の弁護士と専門家、ペンギンのペンペンがわかりやすく解説します！
D	子どもに関する人権問題	発達障害の女の子のお母さんが、早目に知っておきたい「47のルール」	藤原美保	エッセンシャル出版社	2025	88807	発達障害の女の子たちは「性の被害者」になりがちです。残念なことに、法律は彼女たちを守ってくれません。彼女たちを守るために、またご家族の幸せのために活用できるように必要な知識やルールをわかりやすくまとめました。
E	高齢者に関する人権問題	年商1億円！（目標）ばあちゃんビジネス	大熊 充	小学館	2025	88815	日本の高齢者が輝ける場を創出すれば、認知症率を下げることにつながる。健康に不安のない高齢者が増えれば、日本の社会保障の削減につながり、日本全体が明るくなる。と高齢者雇用の「うきはの宝」を創業した大熊充の取組みを描く。

区分	ジャンル	本のタイトル	作者名など	出版社	版年	登録番号	内容
F	障がい者に関する人権	障害のある10代のための 困りごと解決ハンドブック あなたがあなたらしく生きるための ヒント	編著/野口晃菜、 松波めぐみ	現代書館	2025	88823	障がいを持つ10代の子どもの困りごとを、イラスト付き、全ての漢字にルビつきでさまざまな障害種に対応した解決ハンドブック。
F	障がい者に関する人権	マンガでわかる！発達障害とグ レーゾーンの人が見ている 世界 大全	著/柏 淳、 マンガ/工藤 ぶち	文響社	2025	88831	発達障害とグレーゾーンの人の行動の理由がわかれば、周囲も本人も「学校」「職場」「家庭」「交友」での生きづらさが楽になる。マンガでわかりやすく解説し対策を考える。
I	様々な人権問題	愛について アイデンティティ と欲望の政治学	竹村和子	岩波現代文庫 /学術 441	2002	88849	セクシュアリティをはじめとし、私的領域の深奥に秘匿されてきた事柄を鋭く分析する本書は、境界を攪乱し、「語りえぬもの」に声を与える政治と倫理の新たな地平を切り拓いた。精緻な理論でフェミニズム批評を牽引しつづけた著者の代表作。
I	様々な人権問題	アイヌがまなざす 痛みの声 を聴くとき	石原真衣、村上靖彦	岩波書店	2024	88856	本書は、アイヌの出自を持ち差別解消の運動に関わってきた現代アイヌの語りとその現象学的分析、そして語りをより大きな文脈の中に位置づける論考によって構成される。
I	様々な人権問題	男はつらいらしい	奥田祥子	講談社+α文 庫	2016	88864	本書は、現代社会における男性たちの生きづらさに焦点を合わせ、全国の二十歳代前半から六十歳代前半の男性百人余りを継続的に取材したルポルタージュ。「結婚できない男たち」「更年期の男たち」「相談する男たち」「父親に『なりたい』男たち」の四章構成でまとめている。
I	様々な人権問題	なぜ、日本のメディアは ジャニーズ問題を報じられ なかったのか 記者クラブと いう病理	柴山哲也	平凡社新書	2025	88872	「記者クラブ」というぬるま湯につかり、「外圧」でしか報道できず、「権力の監視者」という存在意義すら捨てたメディア。ジャニーズ問題、松本人志問題、宝塚いじめ事件、旧統一教会と自民党の癒着などのスクープは、大新聞・テレビではなく、週刊誌をはじめ、記者クラブに属さないメディアが火付け役だった。底が抜けた日本の報道機関は変わることができるのか……。『真実』を伝えられない日本の報道。そのゆがみの本質にせまる。
I	様々な人権問題	ハラスメント対策の原点 根 絶するために	大和田敢太	新日本出版社	2025	88880	職場のハラスメント問題は、労使間で対立すべき問題ではなく、社会全体で取り組むことが、国際的にも共通認識となっている。ハラスメント被害がなくなるには、ハラスメント問題の解決や被害者の救済にあたって自己責任を強調する風潮が強いところに原因がある。現在の日本におけるハラスメント対策の問題点を明確にし、ハラスメント規制の理念や制度についての国際的な教訓を学ぶ必要がある。